



原市小の四季

発行責任者：飯 沼 良 夫

学校の電話：385-8258

平成30年12月4日 12月号



実り大きな霜月から いよいよ仕上げの師走へ

学校教育目標	「すすんで学ぶ 心ゆたかな たくましい子の育成」
めざす児童像	「すすんで学ぶ子」 (知) 「心ゆたかな子」 (徳) 「たくましい子」 (体)

霜月は、人権学習に始まり、不審者対応避難訓練、おひさまフェスティバル、校内持久走大会、安中市小中作品展、感謝の会、二日間に渡る授業参観日と続きました。たいへんお世話になりました。それぞれの行事の中で、子どもたちは大きな頑張りを発揮してくれました。これもご家庭の温かい励ましのお陰でしょう。日々の学習と大きな行事をとおして、十分な力を身に付け、いよいよ二学期の総まとめの師走に突入です。記録的な暖冬とはいえ、日没がもっとも早いこの時季は、寒暖の差が激しさも顕著です。お子さんの健康管理に、特段の配慮とさらなるお力添えをお願いいたします。

蚕糸絹文化学習教育奨励褒賞

11月20日(火)東京都千代田区にある帝国ホテル本館孔雀南の間において、蚕糸功労者表彰式が開かれ、大日本蚕糸会総裁である正仁親王殿下(常陸宮)御臨席のもと、本校が標記の褒賞を頂戴しました。原市小学校が15年間に渡って取り組んできた努力が認められたものです。児童を代表して、現在も総合的な学習の時間で蚕の学習をしている3年の小林由愛さんと萩原悠凱さんが参加しました。このような機会は滅多にないことですが、引率した上原教諭によると、二人ともたいへん礼儀正しく受領ができたそうです。この賞を拝受したのは全国で2校だけという、たいへん誉れ高いものです。すでにご存じの方もいらっしゃると思いますが、改めて、ご紹介させていただきました。



先月号に続いて 児童の活躍を紹介します

行事予定12月

(→再掲)

- 3 (月) 計画訪問→教育委員会来校でした
- 4 (火) 朝礼
- 5 (水) 委員会活動⑨
- 7 (金) 人権教室 (2, 3年)
- 11 (火) 表彰集会
- 12 (水) クラブ活動⑩
- 13 (木) 集金日 (5・6年)
- 21 (金) 2学期終業式
- 22 (土) 冬季休業 (~ 1/6)

◇安中市「家族の日」作文入選

(敬称略)

- | | | |
|----|--------|----------------|
| 1年 | 鈴木 壮尊 | 「ぼくのおとうと」 |
| 2年 | 青柳 茉桜 | 「わたしのかんしゃの気持ち」 |
| 3年 | 小林 彩乃 | 「お父さんが大好きです」 |
| 4年 | 高見澤 邦拓 | 「家族の気持ち」 |
| 5年 | 茂木 洋人 | 「大切な家族」 |
| 6年 | 小林 珠己 | 「お父さんいつもありがとう」 |

なお、1年の鈴木壮尊さんの作品は優秀作品として12月1日の家族の日大会で「作文を朗読」していただきました。

◆群馬県小中学校教育研究会「読書感想文コンクール」

- | | | | | | |
|----|-------|---------------------|----|--------|--------------------|
| 1年 | 黛 天堵 | 「ルラルさんのだいくしごと」 | 4年 | 櫻井 理久 | 「最後のオオカミ」を読んで |
| | 久米 智絃 | 「わたしのだいすきなほん」 | | 佐藤 幸姫 | 「聴導犬捨て犬コート」を読んで |
| 2年 | 串橋 侑峻 | 「カラスの気持ち」 | | 森谷 銀一郎 | 「悩み部」を読んで |
| | 河野 翔 | 「まほうのじどうはんばいき」を読んで | 5年 | 横山 琴美 | 「クニマスは生きていた！」を読んで |
| | 片山 奏絵 | 「じぶんらしさをわかってあげよう」 | | 吉本 優維 | 「ゆいはぼくのおねえちゃん」を読んで |
| | 児玉 彩花 | 「ママがおばけになっちゃった」を読んで | | 小林 愛依 | 「あこがれのドクターヘリ」 |
| 3年 | 櫻井ユリア | 「思いやりをもって」 | 6年 | 片貝 星那 | 「たくさんの思いやり」 |
| | 中田 優作 | 「ココロ屋」を読んで | | 塩原 愛梨 | 「奮闘するたすく」を読んで |
| | 伊丹 弥々 | 「くりいむパン」を読んで | | 立石 真愛 | 「大切な友達」 |

以上18名が入選しました。おめでとうございます。

校内持久走大会

11月14日開催

保護者の皆様、地域の皆様、ご声援ありがとうございました。
来年度の目標となるよう、タイムを掲載させていただきます。
どの選手も本当によくがんばり、自己ベストを記録していました。